

『増補版 統計検定準 1 級対応 統計学実践ワークブック』

(日本統計学会 編, 学術図書出版社)

正誤表 第 1 刷用

頁	場所	修正前	修正後
328	8 行目	このとき, フロントドア基準の要件 (i) より, $\mathbf{M}$ の要素に X の先祖が含まれておらず, フロントドア基準の要件 (ii) より, 空集合が	このとき, フロントドア基準の要件 (ii) より, $\mathbf{M}$ の要素に X の先祖が含まれておらず (含まれるとすると, $\mathbf{M}$ の要素から X への有向道が残り, 空集合ではブロックできない), かつ空集合が
330	例 4 の答 6 行目	また, M_1 も M_2 も X の先祖ではないことから, X から出る有向辺を取り除いたグラフにおいて, M_1 と M_2 のそれぞれと X は空集合によって有向分離されており,	また, X から出る有向辺を取り除いたグラフにおいて, X と M_1, M_2 を結ぶ道はいずれも合流点 Y を含み, Y もその子孫も空集合には含まれないことから, 空集合は X と $\{M_1, M_2\}$ を有向分離する. よって,
330	例 4 の答 9 行目	M_1 と M_2 のそれぞれと Y	M_1 と M_2 のそれぞれと Y
331	問 33.1 解答 2 行目	について $\{Z\}$ と $\{Z, M_2\}$ が	については $\emptyset, \{Z\}, \{M_2\}, \{Z, M_2\}$ が